

第2回中部DX大賞 敢闘賞を受賞 ～Z世代に伝わる「大雨から大切な命を守る」防災啓発～

地域づくり技術研究所が進めている『Z世代に伝わる「大雨から大切な命を守る」防災啓発』が、令和5年2月13日（月）、国土交通省中部地方整備局より第2回中部DX大賞 敢闘賞を受賞しました。

「大雨から大切な命を守る」意識が、Z世代や防災への関心が薄い人たちに伝わるよう、デジタル技術を活用しトレンドを意識したコンテンツ、「浸水疑似体験VR」、「浸水疑似体験映像」、「あつ森（ゲームソフト）を活用した啓発動画」、「デジタル展示館」「災害にまつわる場所を360度空間で楽しめる、おうちで災とSeeing」による防災啓発活動の取り組みが評価されました。

中部DX大賞とは、民間・行政といった分けに縛られることなく、優れたインフラ分野のDXに関する取り組みを表彰し、広く紹介することで技術開発の促進や更なるDXの普及を加速することを目的としています。

